

社会的事象を広い視野でとらえ直す活動を通して、 多面的に把握して多角的に考察する力を高める授業

山田 耀

1 単元名

明治維新～明治 150 年の今，新潟から明治政府の目指した国家体制を考える～ 歴史的分野（2年）

2 目 標

- 楠本正隆が新潟で行った開化政策を明治新政府の立場や新潟の人々の立場から追究する活動を通して，明治新政府が中央集権国家体制を形成するために諸改革を実施したことを新潟の様相から説明することができる。

3 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none">○ 開国によって，明治維新の動きが生み出されたことを理解することができる。○ 中央集権国家体制を形成するために，明治新政府が実施した諸改革を理解することができる。○ 欧米諸国から取り入れた制度や文化の影響で，社会の様子や人々の生活が大きく変化したことを理解することができる。	<ul style="list-style-type: none">○ 明治新政府が中央集権国家体制づくりを進めたことを，明治新政府の諸改革と楠本正隆が新潟で実施した開化政策を関連付けて説明することができる。	<ul style="list-style-type: none">○ 楠本正隆の開化政策を，様々な観点（政治，経済，教育，文化，産業）や立場（明治新政府や新潟の人々の立場）から追究し，地域的事象から明治維新を考察しようとする

4 本単元を学習する意義

本単元では，明治維新と近代国家体制について，明治維新によって中央集権国家体制が築かれ，近代国家の基礎が整えられたことを中心に学習する。明治新政府が人々の反発を受けながらも諸改革を断行したことに着目することで，封建制社会で地方分権的だった近世から中央集権国家体制となった近代への時代の転換をとらえることができる。

明治維新は，欧米のアジア進出により，幕藩体制が崩壊し，武家政治に終止符が打たれ，中央集権体制国家の建設と日本の資本主義が形成される起点となった政治的・社会的大変革である。19 世紀後半，欧米諸国の市場や原料供給地を求めたアジア進出に伴い，日本社会は大きく変化し始める。アヘン戦争後の欧米による清の分割支配やインドの植民地化により，アジアの情勢は変化する。日本においても攘夷を実行した長州藩，薩摩藩がそれぞれ四国艦隊下関砲撃事件，薩英戦争により欧米との圧倒的な力の差を痛感していた。その中で，日本が独立を保つためには早急に近代国家を形成していく必要があった。そのため，江戸幕府を倒して成立した明治新政府は，封建制であり地方分権が進んでいた藩の体制を打破し，中央集権国家体制を樹立することをねらった。この目的のために政府は相次ぐ改革を強権的に断

行していく。その改革の大部分は人々にとって受け入れがたいものであった。しかしながら、廃藩置県、徴兵制、地租改正、殖産興業、学制などの改革は日本の中央集権国家体制を確立させ、近代化を急速になしとげる基礎となったことは明らかである。そして、このような諸政策は、文明開化と呼ばれるように西洋風の制度や生活様式だけでなく、思想に至るまで都市を中心に人々の生活に大きな変化をもたらしていくことになる。

これらのことは、当時開港5港に選ばれた新潟でも同じ様相であった。新潟は1858年の日米修好通商条約で開港地の1つに選ばれたが、河口の港であるため水深が浅かったことや、戊辰戦争の影響を受け、1869年の開港となった。開港した後も、明治政府の諸改革に対する不満から一揆が絶えず近代化は進んでいなかった。そんな中、1872年第二代県令として着任した楠本正隆(以下、楠本県令とする)は新潟を開港場にふさわしい清潔な開港の町にするため矢継ぎ早に、生活の取り締まり、街並みの整備といった開化政策を強権的に断行し、新潟の近代化を強烈に進めた。当然のことながら、人々はその改革に猛反発していた。このように明治初期の開港地新潟では、明治新政府・楠本県令による近世から近代への開化政策と、新潟の人々の伝統社会がせめぎあう構図ができあがっていた。

そこで本単元では、楠本県令が新潟で行った開化政策の内容を追究することを通して、開港地であった新潟がどのように近代化されていったかを多面的に把握する。その上で楠本県令の開化政策の評価を検討することで、明治新政府の立場や新潟の人々の立場から多角的に新潟の近代化を考察する。これにより、明治新政府が中央集権国家体制を目指した理由を楠本県令が人々の反発を受けながらも開化政策を推し進めたという新潟の様相を基に説明することができる。

このように、本単元を学習することを通して、生徒は地域素材を基に、社会的事象を多面的に把握し、多角的に考察する資質・能力を発揮し、具体性や実感を伴いながら明治維新について考えを深めていく。さらに、生徒は開港から150周年を迎えた新潟が、開港地として明治新政府にとって開化しなければならない重要な港であったことをとらえる。そして、江戸時代の学習から継続して、新潟が果たしていた役割に気付くことができる。以上が本単元を学ぶ意義である。

5 本単元における手だて

<手だてア>

明治時代初期の新潟の様相に着目する単元構成とする。

身近な地域である新潟から明治時代初期の時代像を追究しようとする資質・能力を発揮させるために行う。

○ イザベラバードの旅行記を読み、明治時代の新潟における街並みの近代化に気付く活動

明治維新の概要を学習した生徒に、明治時代の日本の各地の様子を評価したイギリスの女性旅行家イザベラバードの「日本奥地紀行」を資料として提示する。イザベラバードは明治期の日本を5回訪れ、各地の様子を率直に表現している。具体的には、新潟・東京・新庄の3か所を示した以下の文章(一部抜粋)と写真を提示し、どの町のことを表しているのかを予想させる。

① 私が今まで見た町の中で最も整然として清潔であり、最も居心地の良さそうな町である。

② 一見したところ何も変わったところはなく、それほど目立つ特色もない。

③ みすばらしい町である。私が見てきた大名の町はどこも衰微の空気が漂っている。お城が崩されるか、あるいは崩れ落ちるままに放置されている。

生徒は、「東京は首都で発展しており、新潟はあまり特徴はなさそうだ」と②を予想したり、「江戸時代の新潟の学習から①のように居心地のよい町になっていたのではないか」と予想する。そこで、①が正解であることを伝え、イザベラバードが自身の故郷も見習うべきと言うほど、新潟を高く評価していたことをおさえる。ここから、生徒は街並みの近代化が進んでいたという当時の新潟の様相に興味をもち、明治維新によって日本の中心だけでなく地方まで暮らしが変化したことをとらえていく。その上で、イザベラバードが新潟を詳細に記した資料を提示し、現在の新潟にも残っている建物や町割りなどがこの時代に築かれたことに気付かせたり、その改革がどのように行われたのかという疑問を共有したりする。

○ 県令楠本正隆に着目する活動

明治時代の新潟で街並みの近代化が進んでいたことに興味をもった生徒に、以下の資料を提示する。

① ちょんまげ姿の新潟の人々とちょんまげ姿ではない新潟の人々

② 新潟町域の小学校児童数の推移

生徒は新潟で文明開化が進み、学制が実施されていたことに気付くことで、街並みだけでなく、新潟が制度や人々の生活においても近代化が進んでいたことを理解する。また、この当時新潟県の人口が全国一位だったことや、明治元年創業で今年 150 周年を迎える会社が全国一多い事実を提示することで、明治時代の新潟が活気に溢れていたことをとらえさせる。そこで、明治時代の新潟で近代化の様相が見られたことを知った生徒に、イザベラバードの記述から新潟の改革を推し進めた人物であり、当時の明治政府の中心であった大久保利通が「天下一の県令」と評した人物、県令楠本正隆を提示する。生徒は明治新政府の廃藩置県の政策によって、県令として楠本正隆が派遣され、楠本県令の開化政策によって新潟が他都市に比べて近代化が進んだことをとらえる。

その上で、楠本県令の開化政策が新潟の人々の反発にあっていた事実を提示する。生徒は新潟を外国人からも評価される町にし、さらに近代化を進めたのにもかかわらず、楠本県令の開化政策はどうして反発されていたのかと疑問をもつ。そして、楠本県令はどんな人物なのだろうとかと興味をもち、明治維新が新潟でどのように進んでいったのか、人々はどのようにとらえていたのかを明らかにしたいという目的意識が醸成され、次の課題を見いだす。

<本単元における課題>

楠本正隆は新潟で明治維新をどのように進めたのだろうか。

<手だてイ>

楠本県令の開化政策を追究するジグソー学習を組織する。

楠本県令の新潟における開化政策を多面的に把握する資質・能力を発揮させるために行う。

生徒は、初めにこの楠本県令はどんな人物なのかという疑問をもつ。そこで、楠本県令の銅像が白山公園にあるという事実を示し、白山公園でフィールドワークを行う。すると、生徒は大河津分水騒動を治めるために楠本県令が派遣されたこと、楠本県令が作った白山公園が日本初の公園であることなど楠本県令が新潟で明治維新を進めていた概要を知る。フィールドワークを基に明らかになった楠本県令の開化政策をグルーピングし、明治維新の諸改革の名前でラベリングする。

- ・ 【廃藩置県・地租改正】行政改革，税制改革
- ・ 【学制の交付・殖産興業】学校の設立，産業の発展
- ・ 【文明開化～人々の生活～】人々の生活の取り締まり
- ・ 【文明開化～町の様子～】白山公園の設立を含む街並みの改造

この中から自分が追究して具体的に明らかにしたい開化政策を選択させ、資料を基に追究を行わせる。個人追究終了後、同じ開化政策を追究している仲間とグループを組織し、追究内容の確認、強化を行う。その上で、追究した開化政策が異なるようにグループを組織し、追究内容を交流し、学級全体で共有することで楠本県令の開化政策の実際を明らかにしていく。

<生徒が明らかにする楠本県令の開化政策の概要>

追究の窓	改革の名前	具体的な内容
廃藩置県	行政改革	旧藩の町役人や村役人がもっている支配力を弱め、新潟県の支配を強めるために、区割りを再編したり、町会所の再編をしたりした。また、明治新政府や県の通達が確実に伝わるようにした。
地租改正	税制改革	地租改正を新潟県でも実施した。人々に重い税を課し、訴えをかきかえなかったため反発にあったが、押しきり、税収があがった。
学制の公布	学校の設立	学制の交付を新潟県でも実施し、新潟学校を設立した。学校の建設にあたっては、多額の費用を人々に負担させた。また授業料も個人の負担であったため生徒がなかなか集まらなかった。
殖産興業	産業の発展	殖産興業を新潟県でも実施し、交通通信制度を整備することで、人や物の移動が活発になった。また、会社の設立を促し、第四国立銀行が設立された。
文明開化 ～人々の生活～	人々の生活の 取り締まり	開港地にふさわしい町にするため、様々な規則や罰則を設けた。具体的には、混浴の禁止や盆踊りの禁止、散髪の強制を行った。人々の激しい反発にあった。
文明開化 ～町の様子～	街並みの改造	開港地にふさわしい、外国人に見られて恥ずかしくない安全で清潔な統一のとれた景観にするため街並みの整備を行った。具体的には堀の整備や住宅地を整備し、住む場所を身分によって分けた。また、白山公園設立など西欧風の建物が並び外国人に評価されるまでの街並みになったが、人々に財政面で負担をかけた。

この働きかけによって、生徒は楠本県令が新潟で行った開化政策を複数の観点(政治, 経済, 教育, 文化, 産業)から把握することができる。

＜手だてウ＞

楠本正隆の改革を評価するために、楠本の改革を支持するか・支持しないかを検討する活動を組織する。

社会的事象を広い視野からとらえ直し、多角的に考察する資質・能力を発揮させるために行う。

楠本県令の開化政策を多面的に把握した生徒に、4つの政策に共通することは何かと問う。生徒は人々の反発を受けていた、人々に負担を強いていたという開化政策の負の影響面での共通性を見いだす。そして、楠本県令の開化政策を明治新政府の立場だけでなく、新潟の人々の立場からも考え始める。

その上で、楠本県令の開化政策に対する評価を、「支持する」、「どちらかという支持する」、「どちらかという支持しない」、「支持しない」の4段階で問う。その際、現代ではなく、当時の状況から考えさせるようにする。生徒は、追究した開化政策の具体的な事例をもとに、明治新政府の立場に立ったり、新潟の人々の立場に立ったりしながら、支持するか、支持しないかを考える。支持する側の考えの生徒は明治新政府の方針をもとに開化政策の意義を主張していく。また、どちらかという支持するの考えの生徒は明治新政府の方針は理解できるが、新潟の人々の立場からも考え、開化政策の手法は支持できないと主張する。一方、どちらかという支持しないの考えの生徒は明治新政府の諸政策の重要性を理解しつつも、開化政策によっておこる人々の暮らしへの影響面から批判的に政府の政策を評価していく。支持しないの生徒は新潟の人々の立場に立ち伝統的な暮らしが急に奪われたと政府の政策を批判する。それぞれの立場の主張を聞くことで、支持する側の立場の生徒は、楠本県令の開化政策を新潟の人々の立場からとらえ直し、その上で明治新政府が目指した国家体制を考えていく。支持しない側の立場の生徒は、楠本県令の開化政策を明治新政府の立場からも考え、開化政策の意義を改めてとらえなおし、その上で明治新政府が目指した国家体制を考えていく。

この働き掛けにより、生徒は明治新政府や新潟の人々の立場をふまえて、明治新政府の方針を視点に、楠本県令の4つの開化政策を根拠に中央集権国家体制を再構成することができる。この姿こそ、資質・能力が高まった姿そのものである。

＜参考・引用文献＞

- ・ 新潟大学教育学部附属新潟中学校 1994 研究第41集 一人一人が学ぶ喜びを見いだす授業 新潟大学教育学部附属新潟中学校
- ・ イザベラバード 2000 日本奥地紀行 平凡社
- ・ 新潟市 1996 新潟市史 通史編3 近代(上) 新潟市
- ・ 新潟県 1987 新潟県史 通史編6 近代1 新潟県
- ・ 新潟市 2000 新潟歴史双書4 白山公園あたり 新潟市

6 本単元における構想 (全7時間 本時6/7)

目的意識	生徒の意識	学習活動・学習内容	教師の支援・指導	評価の観点 評価の方法
<p>明治維新が新潟でどのように進んだのか明らかにしたい</p>	<p>江戸時代における新潟の重要性（流通都市としての発展，天領になったこと，開港地に選ばれた理由）を学習しています。</p> <p>本単元に入る前に，明治新政府の諸改革の概要を学習しています。 【五箇条の御誓文】，【廃藩置県】，【地租改正】，【学制】，【徴兵令】，【文明開化】</p>			
	<p>明治の新潟は発展していたんだな</p> <p>新潟の近代化には楠本県令が関係しているんだな</p> <p>なぜ新潟の人々は開化政策に反発していたのだろうか</p> <p>楠本県令とはどんな人物なのだろうか</p>	<p>① 明治時代初期の新潟の様子に着目する活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ イザベラバードの旅行記から諸改革が進んだ明治時代初期の日本各地の様子(東京・新潟・新庄)を比較する。 ○ 明治時代初期の新潟の写真が人口日本一である事実から，新潟の近代化が進んでいたことに気付く。 <p>② 明治維新が進む新潟の人々の反応を読み取る活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新潟の近代化が人々に反発を受けていたこと，その改革を進めていた人物である県令楠本正隆を知る。 <div data-bbox="363 689 874 779" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【本単元における課題】 楠本正隆は新潟で明治維新をどのように進めたのだろうか。</p> </div> <p>③ 楠本県令のことを調べるために，白山公園でのフィールドワーク。</p> <p>④ フィールドワークの結果を共有する活動。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ イザベラバードの旅行記を提示し，新潟の様子を予想させる。 (手だてア) ○ イザベラバードの詳細な記述や当時の写真，人口日本一の事実など新潟の近代化が進んでいた資料を提示する。 ○ 新潟の近代化を新潟の人々が否定的に捉えていた事実を提示する。 ○ 近代化を進めた人物として楠本正隆を提示する。 	<p>【知技】 【思判表】 WS</p>
	<p>楠本県令の開化政策はどのように進んでいたのだろうか</p>	<p>⑤ 楠本県令の開化政策を追究する活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分が追究する楠本県令の開化政策を選び，資料を基に追究活動を行う。 ・【廃藩置県・地租改正】行政改革，税制改革 ・【学制の交付・殖産興業】学校の設立，産業の発展 ・【文明開化～人々の生活～】人々の生活の取り締まり ・【文明開化～町の様子～】白山公園の設立を含む街並みの改造 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 楠本県令が創設した全国初の公園が白山公園に楠本の銅像があることを提示し，フィールドワークの活動を組織する。 ○ 楠本県令が新潟に来た経緯を説明する。 ○ 楠本県令が行った開化政策をグルーピングし，明治維新の諸改革の名前でラベリングする。 (手だてイ) ○ 追究する資料を提示する。 	<p>【主態】 WS</p> <p>【知技】 【思判表】 【主態】 WS</p>
	<p>楠本県令の開化政策は新潟の近代化を進めていたぞ</p> <p>新潟の人々はやはり反発していた</p>	<p>⑥ 同じ開化政策を選んだ生徒と追究内容の共有，強化を行う活動。</p> <p>⑦ 違う開化政策を選んだ仲間と交流する活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 明らかになった楠本の開化政策を模造紙にまとめ，全体で共有する。 ○ 楠本県令の開化政策が人々に反発されていたり，人々に財政面での負担を強いていたという共通点を見いだす。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 追究観点が同質，異質の生徒のグループを組織する。 ○ 楠本の開化政策について明らかになったことを全体で共有する。 ○ 楠本の開化政策に共通していたことを確認する。 ○ 生徒の発言から「反発されていたのにもかかわらず開化政策を押し進めたこと」に着目させる ○ 新潟の近代化と明治政府の諸政策の関係性を見いださせる活動を組織する。 (手だてウ) ○ 当時の時代から判断させる。 	<p>【知技】 【思判表】 【主態】 WS</p> <p>【知技】 【思判表】 【主態】 WS</p>
	<p>楠本県令の開化政策は新潟や日本にとってどんな意味があったのだろうか</p>	<p>⑧ 楠本県令の開化政策を評価する活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 楠本正隆の開化政策について支持するか，支持しないかの立場を決める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 開化政策の方向性と手法に着目させる ○ 新潟の近代化と明治政府の諸政策の関係性を見いださせるために，自分の考えをまとめさせる (手だてウ) 	<p>【知技】 【思判表】 【主態】 WS</p>
	<p>明治維新の意義がわかったぞ</p>	<p>⑨ 学級全体で楠本県令の開化政策について，検討する活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 考えの異なる生徒とグループで話し合う。 ○ 論点を全体で共有し，学級全体で楠本の改革の評価を行う。 ○ 個人で考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの学習をまとめて，レポートを書かせる。 	<p>【知技】 【思判表】 WS</p>
		<p>⑩ 単元を振り返る活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 明治維新について自分の考えをレポートにまとめる。 		<p>【知技】 【思判表】 WS</p>

7 本時の詳細

(1) 前時までの学習を終えた生徒の実態

- 「楠本県令の新潟における開化政策」の各観点に関して、生徒は以下のことを理解している。(学習活動⑦)

追究の窓	開化政策	具体的な内容
廃藩置県	行政改革	旧藩の町役人や村役人がもっている支配力を弱め、新潟県の支配を強めるために、区割りを再編したり、町会所の再編をしたりした。また、明治新政府や県の通達が確実に伝わるようにした。
地租改正	税制改革	地租改正を新潟県でも実施した。人々に重い税を課し、訴えをきかえなかったのが反発にあったが、押しきり、税収があがった。
学制の公布	学校の設立	学制の交付を新潟県でも実施し、新潟学校を設立した。学校の建設にあたっては、多額の費用を人々に負担させた。また授業料も個人の負担であったため生徒がなかなか集まらなかった。
殖産興業	産業の発展	殖産興業を新潟県でも実施し、交通通信制度を整備することで、人や物の移動が活発になった。また、会社の設立を促し、第四国立銀行が設立された。
文明開化 ～人々の生活～	人々の生活の 取り締まり	開港地にふさわしい町にするため、様々な規則や罰則を設けた。具体的には、混浴の禁止や盆踊りの禁止、散髪の強制を行った。人々の激しい反発にあった。
文明開化 ～町の様子～	街並みの改造	開港地にふさわしい、外国人に見られて恥ずかしくない安全で清潔な統一のとれた景観にするため街並みの整備を行った。具体的には堀の整備や住宅地を整備し、住む場所を身分によって分けた。また、白山公園設立など西欧風の建物が並び外国人に評価されるまでの街並みになったが、人々に財政面で負担をかけた

- 「楠本県令の新潟における開化政策」に関して、以下の共通性を理解している。(学習活動⑦)
改革における影響：人々の反発を受け、財政面での負担を強いていた。

- 「楠本県令の新潟における開化政策」に対して、以下のように評価している。(学習活動⑧)

100%支持する	70%支持する	40%支持する	支持しない
2人	17人	18人	1人

(2) 本時のねらい

楠本正隆による新潟の開化政策を評価する活動を通して、明治維新による新潟の近代化を多角的に考察することができる。

(3) 評価基準

- 評価の観点—思考・判断・表現

A	B
明治新政府の立場と新潟の人々の立場を踏まえて、明治新政府の方針を視点に4つの政策を根拠に、楠本正隆が新潟で開化政策を推し進めた理由を説明することができる。	明治新政府の立場と新潟の人々の立場を踏まえて楠本正隆が新潟で開化政策を推し進めた理由を説明することができる。

(4) 本時の展開

学習活動・予想される生徒の反応	教師の支援・指導 ■ 評価の観点・方法										
<p>① 自分の考えを発表する活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 楠本正隆の開化政策を支持するのか、支持しないのか、自分の考えを仲間に発表する。 ○ それぞれの立場の考えを模造紙にまとめていく。 ○ 生徒は楠本の開化政策を、明治政府の立場と新潟の人々の立場を踏まえて考え始め、新潟の近代化と明治新政府の方針を関連づけていく。 <p>【予想される対話の具体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 4人1グループ ○ 司会兼記録1人 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>＜指示＞</p> <p>楠本正隆の開化政策をどのように評価するかグループで検討しなさい。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 前時までの生徒の立場をホワイトボードにネームプレートで示しておく。 ○ 考えの異なる生徒同士でグループを編成する。 ○ 支持する割合が高い生徒から順番で理由・を発表させる。その際、プレートを提示しながら、論点を発表させ、模造紙にまとめる。 ○ 追究した開化政策の内容や既習事項など具体的な事実を根拠に主張させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ■ 評価の観点：思考・判断・表現 ■ 評価方法：模造紙の記述内容 </div>										
<p>生徒 A：100%支持する，生徒 B：70%支持する，生徒 C：40%支持する，生徒 D：支持しない</p>											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">立場</th> <th style="width: 85%;">対話例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">司会 生徒 A</td> <td>では、支持する 100%の A さんから自分の考えを発表してください。 楠本県令は明治新政府の方針に忠実に従い、新潟で学制や地租改正などの開化政策を進めていった。これにより、新潟では近代化が進み、外国人であるイザベラバードからも褒められるほどの町になった。彼の改革は成功したといえる。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">司会 生徒 B</td> <td>続いて 70%支持する B さんお願いします。 A さんのいうように、楠本県令が明治新政府の方針に基づいて、開化政策を行っていたのは分かる。また、明治新政府が欧米の進出に伴って、中央集権国家を作って強い日本にしようとしたという方針も賛成だ。しかしながら、追究して明らかになってきたけど、楠本の行った開化政策は、一方的であり、新潟の人々から反発されていた。さらに、費用などが必要な場合は住民に多額の費用を負担させている。このやり方も支持できるとはいえない。だから 70%。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">司会 生徒 C</td> <td>続いて 40%支持する C さんお願いします 私も A さんや B さんのいうように、明治新政府の諸改革の重要性はわかる。でも、新潟の人々の暮らしが大きく変えられてしまった。追究の資料の中にも、「市民自らやっていることを見たことがない。これは本当の開化ではない」とあった。さらに、当時の人々は貧しくて学校に通えない人も多かったのに、近代化のために費用を負担させるのはおかしい。新潟の人々の理解を得ながら、進めていくのが本当の近代化なのではないか。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">司会 生徒 D</td> <td>最後に支持しない D さんお願いします。 地租改正では、人々の意見を聞かなかった。反発を続けていたら、呼びつけた。学校を設置しようとしているのは、国や県なのに費用は人々に払わせる。盆踊りや混浴など人々が大切にしてきた文化を奪った。何より、ちょんまげを無理やり散髪させた。これは、その人らしさを否定している。楠本県令が東京に帰った後に、ちょんまげ姿が増えたのが人々の声を表している。国家優先はおかしい。</td> </tr> </tbody> </table>	立場	対話例	司会 生徒 A	では、支持する 100%の A さんから自分の考えを発表してください。 楠本県令は明治新政府の方針に忠実に従い、新潟で学制や地租改正などの開化政策を進めていった。これにより、新潟では近代化が進み、外国人であるイザベラバードからも褒められるほどの町になった。彼の改革は成功したといえる。	司会 生徒 B	続いて 70%支持する B さんお願いします。 A さんのいうように、楠本県令が明治新政府の方針に基づいて、開化政策を行っていたのは分かる。また、明治新政府が欧米の進出に伴って、中央集権国家を作って強い日本にしようとしたという方針も賛成だ。しかしながら、追究して明らかになってきたけど、楠本の行った開化政策は、一方的であり、新潟の人々から反発されていた。さらに、費用などが必要な場合は住民に多額の費用を負担させている。このやり方も支持できるとはいえない。だから 70%。	司会 生徒 C	続いて 40%支持する C さんお願いします 私も A さんや B さんのいうように、明治新政府の諸改革の重要性はわかる。でも、新潟の人々の暮らしが大きく変えられてしまった。追究の資料の中にも、「市民自らやっていることを見たことがない。これは本当の開化ではない」とあった。さらに、当時の人々は貧しくて学校に通えない人も多かったのに、近代化のために費用を負担させるのはおかしい。新潟の人々の理解を得ながら、進めていくのが本当の近代化なのではないか。	司会 生徒 D	最後に支持しない D さんお願いします。 地租改正では、人々の意見を聞かなかった。反発を続けていたら、呼びつけた。学校を設置しようとしているのは、国や県なのに費用は人々に払わせる。盆踊りや混浴など人々が大切にしてきた文化を奪った。何より、ちょんまげを無理やり散髪させた。これは、その人らしさを否定している。楠本県令が東京に帰った後に、ちょんまげ姿が増えたのが人々の声を表している。国家優先はおかしい。	
立場	対話例										
司会 生徒 A	では、支持する 100%の A さんから自分の考えを発表してください。 楠本県令は明治新政府の方針に忠実に従い、新潟で学制や地租改正などの開化政策を進めていった。これにより、新潟では近代化が進み、外国人であるイザベラバードからも褒められるほどの町になった。彼の改革は成功したといえる。										
司会 生徒 B	続いて 70%支持する B さんお願いします。 A さんのいうように、楠本県令が明治新政府の方針に基づいて、開化政策を行っていたのは分かる。また、明治新政府が欧米の進出に伴って、中央集権国家を作って強い日本にしようとしたという方針も賛成だ。しかしながら、追究して明らかになってきたけど、楠本の行った開化政策は、一方的であり、新潟の人々から反発されていた。さらに、費用などが必要な場合は住民に多額の費用を負担させている。このやり方も支持できるとはいえない。だから 70%。										
司会 生徒 C	続いて 40%支持する C さんお願いします 私も A さんや B さんのいうように、明治新政府の諸改革の重要性はわかる。でも、新潟の人々の暮らしが大きく変えられてしまった。追究の資料の中にも、「市民自らやっていることを見たことがない。これは本当の開化ではない」とあった。さらに、当時の人々は貧しくて学校に通えない人も多かったのに、近代化のために費用を負担させるのはおかしい。新潟の人々の理解を得ながら、進めていくのが本当の近代化なのではないか。										
司会 生徒 D	最後に支持しない D さんお願いします。 地租改正では、人々の意見を聞かなかった。反発を続けていたら、呼びつけた。学校を設置しようとしているのは、国や県なのに費用は人々に払わせる。盆踊りや混浴など人々が大切にしてきた文化を奪った。何より、ちょんまげを無理やり散髪させた。これは、その人らしさを否定している。楠本県令が東京に帰った後に、ちょんまげ姿が増えたのが人々の声を表している。国家優先はおかしい。										

② 楠本正隆の開化政策について、評価を検討する活動

- 互いの考えに質疑応答をし、楠本県令の開化政策を評価していく。

【予想される対話の具体】

- 互いの考えに対して交流・検討を促すために、質疑応答を行わせる。
- どのような理由の違いで、考えの立場が分かれているのか考えさせる。

生徒 A：100%支持する、生徒 B：70%支持する、生徒 C：40%支持する、生徒 D：支持しない

立場	対話例
司会	BさんとCさんはどちらも費用の負担を人々にさせていたところが支持できないと主張していました。この点について、改革は成功したと知っているAさんはどうですか。
生徒 A	確かに人々に負担をしいていたことは事実です。しかし、当時の日本がどのような状況だったかを考えてください。欧米がアジアに進出してきていました。清はアヘン戦争で負けてしまいました。日本もいつ植民地になるかわかりません。その中で、日本を強くするためには、確実に政府の方針を実行する必要があったと考えます。江戸時代の地方分権的な社会じゃだめなんです。だから、このように人々に負担を強いながら開化政策を進めるしかなかったんだと思います。
司会	Cさんどうですか。
生徒 C	う～ん。楠本は新潟の県令です。新潟の県令だったら、新潟の人々が望んでいることを叶えてあげておくべきではないでしょうか。
生徒 D	そうだ。ちょんまげを切ることを人々が望んだのか、少しも新潟の人々のことを考えていない。
生徒 B	いや当時の県令は、廃藩置県のもと、中央から派遣されてきた人です。明治新政府の方針の基、楠本県令は諸改革をおこなっていたんだと思います。
司会	あ～そうか。楠本県令は派遣された人だ。つまり、明治新政府の方針があるから、やらざるをえなかったところもあるのかもしれない。
生徒 D	楠本県令の諸改革には明治新政府の方針が関連していることがわかってきました。Dさんどうですか。
生徒 A	裸の禁止や立小便の禁止、盆踊りの禁止などはどうなのか。これを禁止するのが近代化につながるのか。
生徒 B	それは、新潟の特性もあると思う。新潟は日本海側唯一の開港地だった。そのため、西洋風の建物をそろえとか、外見だけでなく、文化も外国に恥ずかしくないものに変える必要があったのだと思う。 楠本県令のやり方は確かに一方的だった。だけど、江戸時代から明治時代が変わって、中央集権国家体制を目指すには、言い換えるとそのぐらいしないと日本や新潟を変えることはできなかったということであり、その必要性があったということかな。

③ 全体で考えを共有する活動。

- グループでの話し合いの結果や論点になっていたことを発表する。
- 支持する立場の生徒は、楠本県令の開化政策を新潟の人々の立場からとらえ直し、その上で明治新政府が目指した国家体制を考えていく。
- 支持しない立場の生徒は、楠本県令の開化政策を明治新政府の立場からも考え、楠本県令の開化政策の意義を改めてとらえなおし、その上で明治新政府が目指した国家体制を考えていく。

＜指示＞

グループで話し合った内容を発表しなさい。

- 机間巡視をしながら、以下の点を話し合っているグループを見とり、意図的に発表させる。
 - ・楠本県令の開化政策が明治新政府の方針を基に改革を行っていた、しかしその手法が強権的だったため人々の反発を受けていた。方針は理解できるが、手法が理解できない。
 - ・明治政府が楠本県令を派遣した理由を、当時の新潟に求められていた役割と関連づけている。

④ 個人で考えをまとめる活動。

- この働き掛けにより、生徒は明治新政府や新潟の人々の立場をふまえて、明治新政府の方針を視点に、楠本県令の4つの開化政策を根拠に中央集権国家体制を再構成することができる。

楠本正隆の開化政策は新潟の人々の反発にあっていた。しかし、楠本県令は明治新政府の方針を大切に、新潟の近代化を進めた。楠本県令は地租改正では人々の意向を聞かず、学制の交付ではその費用を人々に負わせた。また、開港地としてふさわしい新潟になるために、人々の生活を厳しく取り締まり、強制的に街並みも改造した。これらの手法が反発をかったのは事実だが、このようにしなければ開化は進まなかったともいえる。そしてその必要性が、新潟や日本にはあったということだ。さらに、当時の日本の状況を考えると、中央集権国家体制を確立するために何よりも重要であった。

- 発表グループの模造紙を撮影し、黒板に投影する。
- 発表の際に、どこが論点になっていたかを明らかにするように促す。
- 江戸時代との推移や変化に着目させる。
- 検討を経て立場が変わったり、移動したりした生徒はネームプレートを動かさせ、その理由を発表させる。
- 新潟の近代化と明治政府の諸政策の関係性を見いださせるために、以下の発問を行う。

(手だてウ)

<発問>

楠本正隆は何を大切にして、開化政策を進めてきましたか。

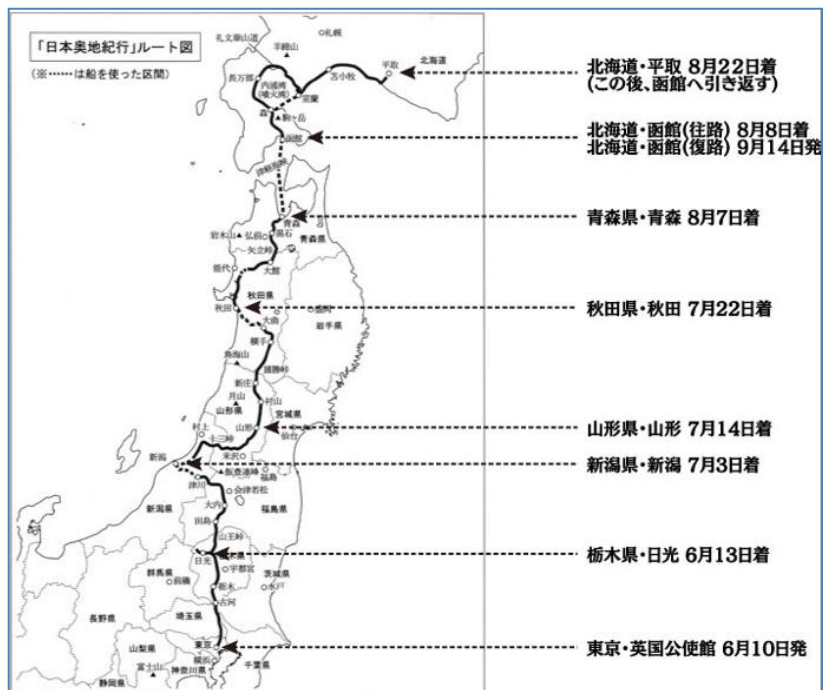
- 評価の観点：思考・判断・表現
- 評価方法：ワークシートの記述内容

イザベラ・バードの見た日本は？

組 番 氏名



イザベラ・バード (1831-1904)



Q バードが書いたのはどこの町だろうか？

○

○○は美しい繁華な町である。人口は5万で、富裕な○○地方の首都である。(略)このような隔絶された町に、大学と言う名にふさわしい学校が見られるのは興味深いことである。(略)私が今まで見た町の中で最も整然として清潔であり、最も居心地の良さそうな町である。(略)町は美しいほどに清潔なので、日光のときと同じように、このよく掃ききよめられた街路を泥靴で歩くのは気が引けるほどである。これは故国のエディンバラの市当局には、よい教訓となるであろう。(略)運河に沿って並木道があり、りっぱな公園もあり、街路は清潔で絵のように美しいので、町は実に魅力的である。しかし街が改善されたのは最近であり、現○○府知事○○○○によってこれが完成をみたのはつい先年のことである。

○

この肥沃な平野には、百万の人口をもつ都があるばかりでなく、寸尺の土地も鋤を用いて熱心に耕されている。その大部分は米作のために灌漑されており、水流も豊富である。いたるところに村が散在し、灰色の草屋根におわれた灰色の木造の家屋や、ふしぎな曲線を描いた屋根のある灰色の寺が姿を見せている。その全てが家庭的で、生活に適しており、美しい。勤勉な国民の国土である、雑草は一本も見えない。どこでも人間が多いと言う点を除けば、一見したところ何も変わったところはなく、それほど目立つ特色もない。



〇〇はみすぼらしい町である。ここは大名の町である。私が見てきた大名の町はどこも衰微の空気が漂っている。お城が崩されるか、あるいは崩れ落ちるままに放置されていることも、その原因の一つであろう。〇〇は、米、絹、麻の大きな商取引があるから、見た目ほど貧弱なはずはない。蚊は何千となく出てくるので、サゴ椰子の澱粉粉とコンデンスミルクのあわれな食事を終わらぬうちに、私は寝床に入って蚊を避けねばならなかった。一晩中、暖かい雨が降った。私のあわれな部屋は汚くて息がつまるようであった。鼠は私の靴をかじり、私のきゅうりをもって逃げ去った。



■第二十報 新潟

1878年 7月9日（火曜日） 新潟にて

■新潟のヨーロッパ風の市街

新潟は五万人の人口を擁す美しく繁華な都市である。

また、150万人の人口を擁す富裕な越後国の主都であり、(県令)と言われる県知事がいるところでもある。

複数の主要な裁判所や立派な学校、一つの病院そして兵営もある。

このような隔離された町で専門学校と称するに足る学校を見ることができるのは不思議な気がする。

この学校「新潟学校」には、中学科、小学科、師範学科に加えて、英国人と米国人が組織し 50人の生徒のいる英語学科や百工化学科が付設されている。

百工化学科には鉱物地質学標本室や複数の実験室がある。

その設備はすばらしく、最新で最も定評のある科学・教育機器が備えられている。

ファイソン氏の家の近くには県庁の建物が集まっている。

すべて木造で白いペソキが塗られている。

そして建物が大きく、数えきれないガラス窓が付いているので人目につく。

一人のヨーロッパ人の医師の計画に沿ってできた医学校が附属する大きな病院や、(県庁)、(裁判庁)と言われる裁判所、複数の学校、兵営、そしてほかのどれにもひけをとらない銀行の大きな建物はすべてヨーロッパ風であり、進取的で存在感はあるが ごとごとしてして趣に欠ける。

たいへんうまく設計され、砂利をきれいに敷いた遊歩道のある大きな公園もある。

街灯は300基を数え、当地方で産する石油が使われている。

ただ、日本で最も豊かな国の1つである「新潟県」の首都「新潟」は、奔放な信濃川が天然の交通路である海と「州のせい」で常につながらない形になっているために「孤立して」いる。

そのため、膨大な量の米、絹、茶、麻、(人参)、藍のみならず、金、鋼、石炭、原油を産出する越後国の物産のほとんどは、馬の背に乗せしくつもの山脈を越えて江戸「東京」へと輸送されねばならない。

その道は私がたどってきた道と似たりよつたりのひどい道である「という」。

■絵のように美しい町通り

これまで見てきた町の中では最も整然とし、最も清潔で見た目にも最高に心地よい。

「横浜の」外国人居留地のような雑踏もない。

ここは訪問者を遠方から惹き付けるいくつもの美しい茶屋とこれまた複数ある劇場がすばらしいことでよく知られ 広い地域の娯楽の中心になっている。

みごとなまでに清潔なので、この掃き清められた町通りを泥靴で歩くのは、日光でもそうだったが気がひけるほどである。

エディンバラの当局にとってよい教訓になるだろう。

藁や小枝の一本、紙切れ 杖でも落ちていればすぐに拾って片付けられるし、ごみは蓋付きの箱や桶に入っている場合は別として、一瞬とて路上にほうってはおかれない。

ここはそれぞれ「1・6キロ」以上ある五つの町通りと、これらに交わるたいへん多くの短い通り「小路」によって矩形に整然と画されている。

また堀が縦横に走り、実質的な道をなしている。

町通りでは駄馬は、一度も見かけなかった。

すべては小舟で運ばれてくるのである。

堀を通じて物資を戸口のそばまで運び込めないような家は、この旧市街の中心部にはほとんどない。

これらの水路は終日往来が多いが、とりわけ野菜を積んだ小舟がやってくる早朝の混雑ぶりほ言葉に尽くせない。

ちょうど今は胡瓜を積んだ小舟がなかなかの見ものである。

堀は、一般には町通りの真ん中を流れ、その両側がまずまずの幅のある道になっている。

そして、堀は道路面よりもずいぶん低いところを流れ、垂直に近いその岸は、所々にある階段の部分を除くと板と杭できっちりと覆われている。

堀端にはずっと木が植えられている。

枝垂れ柳が多い。

その上、堀には川「信濃川」からの水が流れているのでとても気持ちがよい。

また、小橋が短い間隔で架けられている。

堀は新潟のたいへん魅力のある特色になっている。

家の屋根は板葺きで勾配がきつく、石で重しがしてある。

また高さは実に不揃いだ、どの家も屋根の勾配のきつい切妻で二階の妻の部分を通りに向けている。



この街の絵のような美しさは日本では非常に珍しいものである。
町通りに沿って庇の探い通路「雁木」がずっと続いているのである。
そして冬に雪が深く積もると、これは屋根で守られた歩道になる。

両側が並木道になった堀や立派な公園、清潔で絵のように美しい町通りがあるのも、街を実に魅力的にしている。

しかし街が改善されたのは最近であり、現東京府知事楠本正隆氏によってこれが完成をみたのはつい先年のことである。

イザベラバード『日本奥地紀行』高梨健吉訳より引用、一部省略

楠本正隆は新潟で明治維新をどのように進めたのだろうか

組 番 氏名

- 楠本正隆ってどんな人？～白山公園にいったわかったこと～

メモ

-

楠本正隆は新潟で明治維新をどのように進めたのだろうか

組 番 氏名

- 振り返りの共有

- 楠本がやったこと

○グループで調べること

追究の窓	開化政策の内容	調べる人

歴史ワークシート 明治維新プリント④
は追究資料として、新潟県史・新潟市史を
基に作成しました。

楠本正隆は新潟で明治維新をどのように進めたのだろうか

組 番 氏名

○ ジグソーで交流

グループで作成した模造紙を画像で貼ります

○ 交流してわかったこと・考えたこと

振り返り

楠本正隆は新潟で明治維新をどのように進めたのだろうか

組 番 氏名

○ 楠本県令の開化政策をどのように評価する？

・ 自分の立場を決めよう！

100%支持する ・ 70%支持する ・ 40%支持する ・ 支持しない
どちらかという支持する ・ どちらかという支持しない



そのように考えた理由

楠本正隆は新潟で明治維新をどのように進めたのだろうか

組 番 氏名

○ 楠本県令の開化政策をどのように評価する？

100%支持する ・ 70%支持する ・ 40%支持する ・ 支持しない
どちらかという支持する ・ どちらかという支持しない



メモ

○ 楠本県令の開化政策をどのように評価する？

100%支持する ・ 70%支持する ・ 40%支持する ・ 支持しない
どちらかという支持する ・ どちらかという支持しない

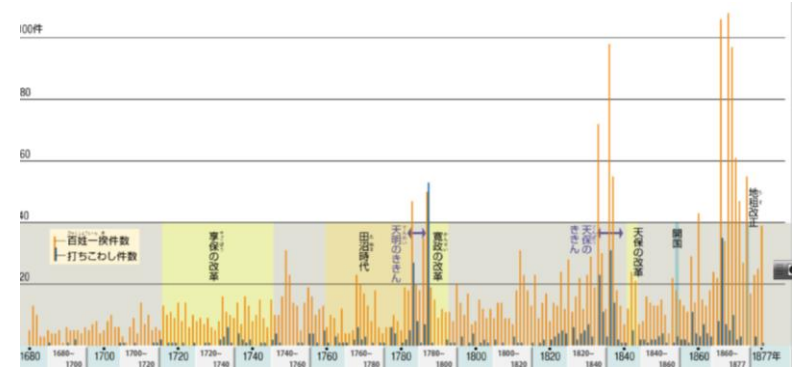


理由

明治維新まとめプリント

組 _____ 番 _____ 氏名 _____

○明治時代に大きな農民一揆が起こった地域 ○江戸時代から～明治時代にかけての一揆、打ちこわしの発生件数



Q _____

Q _____

明治維新の意義をまとめよう

組 番 氏名 _____

- これまでの学習を通して、あなたが考えた明治維新の意義をまとめよう
 - ※ 新潟の事例を基にしながら。
 - ※ 日本全体の視点から。
 - ※ 当時の視点から。
 - ※ 現代の視点からも。

明治維新 振り返りプリント

組 番 氏名 _____

(1) この単元の学習内容で特に印象が残っていることや重要だと感じたことを理由とともに整理しておきましょう。※「こと」とは、内容や考え方、表現方法などである。

--

(2) この単元を学習して、興味を持ったり、さらに探究してみたいことがあったら書きましょう。
また、この単元の学習内容が、自分たちの生活やこれからの学習に役だったりすることがあったら、書いてみましょう。

興味を持ったことやさらに探究してみたいこと	生活やこれからの学習との関連